2026年10月

Japan Medical JM INFORMATION

No.19

検査の中止及び検査内容変更のお知らせ

拝啓　時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、下記検査項目におきまして、検査の中止及び検査内容の変更をさせていただきますので、ご案内いたします。
何卒ご了解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

■　検査受託中止項目

最終受付日　　2026年12月3日（木）ご依頼分まで

項目コード	項目名	中止理由	代替項目
0830	便中カルプロテクチン	・委託先の受託中止のため 代替項目への検査法の統一化のため	[1084]便中カルプロテクチン

■　検査内容変更項目

変更日　　2026年12月4日（金）ご依頼分より

● 便中カルプロテクチン

株式会社　ジャパンメディカル
〒409-3812　山梨県中央市乙黒354番地11　　TEL　055-220-4155

■ 変更内容

コード	検査項目	変更内容	新	現	備 考
0830	便中カルプロテクチン	コード	1084	0830	委託先の受託中止のため、項目コード・容器・保存方法・所要日数・検査方法・基準値・報告範囲・報告桁数の変更
		容器	K８　※1回法用	専24	
		保存方法	冷蔵	凍結	
		所要日数	2～4日	3～7日	
		検査方法	金コロイド凝集法	FEIA	
		基準値（単位）	下記参照 （μg/g）	50.0以下 潰瘍性大腸炎の内視鏡的非活動状態のカットオフ値　300以下 クローン病の内視鏡的非活動状態のカットオフ値　80以下　（mg/kg）	
		報告範囲（単位）	40未満、40～239900、240000以上　（μg/g）	4.0未満、4.0～99900000 （mg/kg）	
		報告桁数	有効4桁、整数6桁、少数0桁	有効3桁、整数8桁、少数1桁	
		備考欄	凍結保存は避けてください。 専用採便容器に採取してご提出ください。	他項目との重複依頼は避けてください。	

●基準値・カットオフ値　（単位：μg/g）

基準値		80以下
潰瘍性大腸炎の病態把握のカットオフ値	内視鏡的寛解をMayo内視鏡所見サブスコア（MES）0とした場合	142未満
	内視鏡的寛解をMayo内視鏡所見サブスコア（MES）0,1とした場合	307未満
クローン病の病態把握のカットオフ値		100未満

●提出時の注意点

1、便ヘモグロビントランスフェリン（Hb・Tf）定量の**【1回法】と同時にご依頼の際は、専用容器（K8）を2本、【2回法】と同時にご依頼の際は、専用容器（K8）を3本**提出して下さい。**同一検体での同時依頼は検査出来ません。**

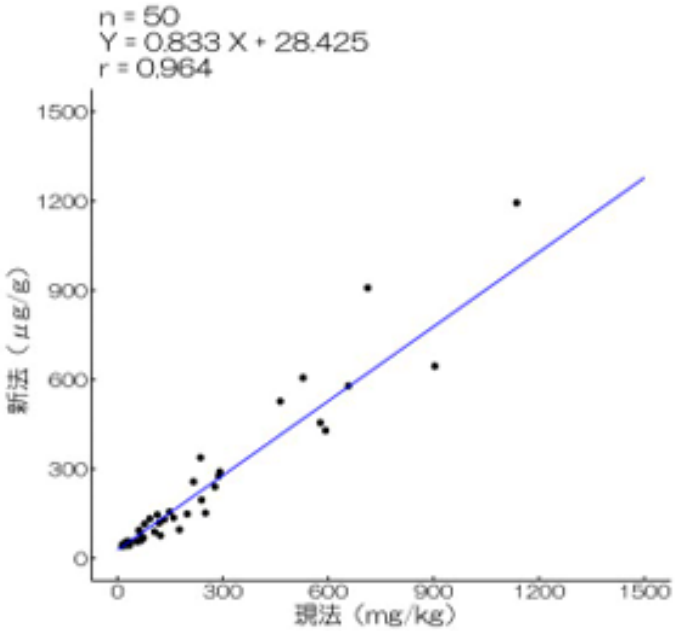
2、水様便は、採便容器のスティックを抜いた後、スティック先端の保存液をよくふき取ってから採便してください。便を採る量が少なくなる可能性があるため、実際の値より低値となる場合があります。

3、[項目コード0830]の便中カルプロテクチンの受託中止に伴い、専用容器【専24】の取扱いを終了し、総合検査案内より削除いたしますのでご了承下さい。

●参考文献

Okumura　Y,　et al : Clin Chim Acta 456 : 1～6, 2016.

●相関図



委託先検討資料